

大六スタンダード（学習編）

全学年、全学級でこの学習のきまりを共通化して指導にあたります。

1. 筆箱の中身

① 鉛筆5～6本（HB、B、2Bなど芯の柔らかいもの）

・シャーペンは使わない、持ってこない。

・鉛筆は、名前を書いて家で毎日削ってくる。

② よく消える消しゴム

・おもちゃ消しゴム、におい付き消しゴムは使わない。

③ ミニ定規

・筆箱に入る長さで、15cm位のもの。

・折りたたみ式の定規は持ってこない。

④ 油性ペン

油性のネームペン

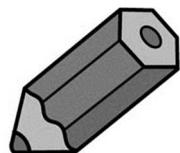
⑤ 赤鉛筆

⑥ その他

・学習に必要なもの物は、持ってこない。

（シャーペンやロケット鉛筆なども含む）

・筆箱は箱形のシンプルな物（缶ペンや布製の物ではなく）。



2. (1以外の学習用具)

① 下敷き

② はさみ

③ のり

④ 色鉛筆

・低学年はクレヨンも

⑤ 三角定規、分度器、コンパス

（巾着袋に入れておく）

・2年生以上の算数で使用する。

⑥ セロハンテープ

4. 机の中の使い方

※登校したら、すぐにランドセルの中身を出し、以下のように机の中に入れる。

お道具箱のふたを使って道具箱を二つに分けて使用する。

持ち帰りの部屋

① 教科書、ノート

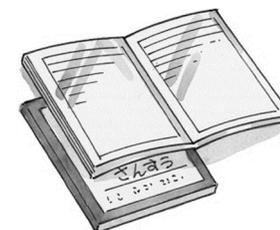
・時間割順にそろえる。終わったものは下に入れていく。

② 連絡帳

③ 筆箱

おとまりの部屋

① 学習用具



5. ロッカーや棚の使い方

ランドセル、絵の具、習字道具、鍵盤ハーモニカ（低学年）などは指定された場所に置き、使ったら元の場所に置く。向きをそろえて整頓しておく。

6. 授業前のルール

① 授業が終わったら、次の学習の準備をしてから休み時間にする。

② 鉛筆は家で削ってくる。

③ トイレ、水飲みは休み時間に済ませる。

④ チャイム着席（チャイムが鳴り終わるまでに席に着く）。

7. 授業中のルール1 あいさつ、発表の仕方

- ① 口を閉じて手を挙げ、指名されたら「はい」と返事をして発表する。
- ② 声の大きさを考えて、最後まで相手に伝えるように話す。(～です。～ます。～ですか。)
- ③ 話している人の方に体を向けて最後まで聞く。
- ④ きちんと椅子に座り、良い姿勢で学習する。



8. 授業中のルール2 書くときの姿勢

- ・下敷きをしいて書く。
- ・線を引くときは定規を使う。



9. 声のものさし

以下の基準で、場所、時間で最適な声量を選択して、発表できるようにする。数が大きくなるほど、声も大きくなる。

